



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 剛
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 青山 正明 (TEL) 03(3668)7871
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,035	7.8	290	△9.0	302	△8.0	189	1.9
23年3月期第1四半期	3,741	4.1	318	4.6	328	7.8	186	0.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 181百万円(7.8%) 23年3月期第1四半期 168百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.48	—
23年3月期第1四半期	3.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,622	6,157	48.8
23年3月期	13,000	6,031	46.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,157百万円 23年3月期 6,031百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,800	3.1	480	△28.8	490	△28.9	290	△26.9	5.32
通期	15,500	3.1	1,000	△25.8	1,020	△25.9	600	△24.8	11.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期1Q	54,560,000株	23年3月期	54,560,000株
24年3月期1Q	22,501株	23年3月期	22,501株
24年3月期1Q	54,537,499株	23年3月期1Q	54,539,034株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績等が異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

わが国経済は、前期末に発生した「東日本大震災」及び「原発事故」の影響により急速に落ち込みましたが、生産供給網の復旧や消費マインドの回復により持ち直しの兆しが見えてきました。しかしながら引き続き、海外経済の変調や電力供給制限等による生産活動への影響などが懸念され、先行きの不透明感を払拭できないまま推移しました。

このような状況下、当社グループは引き続き食の安全・安心の確保、製造・販売コストの低減、適正価格での販売及び資産の効率的運用に努めてまいりました。

その結果、連結売上高は4,035百万円(前年同期比7.8%増)、連結営業利益290百万円(前年同期比9.0%減)、連結経常利益302百万円(前年同期比8.0%減)、連結四半期純利益189百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

砂糖事業

販売数量は震災による消費マインドの冷え込み等の影響があったものの、飲料向けの液糖が好調に推移したこともあり前年同期を若干上回り、また、適正価格での販売に注力したことから、売上高は3,678百万円(前年同期比9.6%増)となりました。営業利益は原材料の調達コストや製造・販売コストの管理の徹底に努めたものの、326百万円(前年同期比4.6%減)となりました。

機能食品素材事業

販売数量は新規素材である化粧品原料の販売活動に注力したものの、酵素処理ルチンをはじめとした主要製品について高付加価値品へのシフトを進めたことなどから前年同期を下回り、売上高は261百万円(前年同期比9.5%減)となりました。営業利益は製造コストの低減などに努めた結果、63百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

不動産賃貸事業

賃貸マンション市況の低迷など厳しい状況の中、賃貸資産の一元管理を行い資産の効率的な運用に努めたものの、売上高は95百万円(前年同期比2.6%減)、営業利益は25百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期末の資産合計は、現金及び預金やたな卸資産の減少などにより、前期末に比べ377百万円減少し、12,622百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少などにより、前期末に比べ504百万円減少し、6,465百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益189百万円による利益剰余金の増加などにより、6,157百万円となりました。この結果、自己資本比率は前期末の46.4%から48.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月12日付「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	534	327
受取手形及び売掛金	1,290	1,327
有価証券	10	10
商品及び製品	765	747
仕掛品	169	118
原材料及び貯蔵品	983	972
その他	886	867
貸倒引当金	△31	△31
流動資産合計	4,608	4,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,666	2,644
機械装置及び運搬具（純額）	144	138
土地	2,867	2,867
リース資産（純額）	3	2
その他（純額）	98	96
有形固定資産合計	5,780	5,750
無形固定資産	22	20
投資その他の資産		
投資有価証券	481	480
長期貸付金	1,825	1,829
その他	301	219
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	2,590	2,511
固定資産合計	8,392	8,282
資産合計	13,000	12,622

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	737	624
短期借入金	2,858	2,826
未払法人税等	363	71
賞与引当金	69	34
その他	513	570
流動負債合計	4,541	4,127
固定負債		
長期借入金	1,930	1,886
退職給付引当金	326	324
役員退職慰労引当金	98	55
資産除去債務	15	15
その他	57	55
固定負債合計	2,427	2,337
負債合計	6,969	6,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	3,125	3,260
自己株式	△2	△2
株主資本合計	6,027	6,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	△5
繰延ヘッジ損益	8	1
その他の包括利益累計額合計	4	△4
純資産合計	6,031	6,157
負債純資産合計	13,000	12,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,741	4,035
売上原価	2,901	3,204
売上総利益	840	831
販売費及び一般管理費		
販売費	235	247
一般管理費	286	293
販売費及び一般管理費合計	521	540
営業利益	318	290
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	4	4
持分法による投資利益	1	1
その他	4	3
営業外収益合計	22	21
営業外費用		
支払利息	11	9
その他	0	0
営業外費用合計	12	9
経常利益	328	302
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9	—
特別損失合計	9	—
税金等調整前四半期純利益	318	302
法人税、住民税及び事業税	115	70
法人税等調整額	16	42
法人税等合計	132	112
少数株主損益調整前四半期純利益	186	189
四半期純利益	186	189

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	186	189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△1
繰延ヘッジ損益	△14	△6
その他の包括利益合計	△17	△8
四半期包括利益	168	181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168	181

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	318	302
減価償却費	35	35
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△32	△35
退職給付引当金の増減額(△は減少)	27	△1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6	△43
受取利息及び受取配当金	△15	△16
支払利息	11	9
持分法による投資損益(△は益)	△1	△1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9	—
売上債権の増減額(△は増加)	△73	△36
たな卸資産の増減額(△は増加)	230	79
仕入債務の増減額(△は減少)	△410	△113
未払金の増減額(△は減少)	11	29
その他	△3	67
小計	115	276
利息及び配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△6	△4
法人税等の支払額	△400	△357
営業活動によるキャッシュ・フロー	△286	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△9	△0
貸付けによる支出	—	△6
貸付金の回収による収入	2	1
その他	1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	130	△30
長期借入金の返済による支出	△49	△45
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△42	△44
リース債務の返済による支出	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	36	△121
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△256	△206
現金及び現金同等物の期首残高	748	534
現金及び現金同等物の四半期末残高	491	327

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能食品 素材事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,355	288	97	3,741	—	3,741
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	2	2	△2	—
計	3,355	288	100	3,744	△2	3,741
セグメント利益	342	64	26	432	△114	318

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能食品 素材事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,678	261	95	4,035	—	4,035
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	2	3	△3	—
計	3,678	261	97	4,038	△3	4,035
セグメント利益	326	63	25	416	△126	290

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。